

# ロジックモデル進捗管理表（がん）

## 【参考資料4】

令和6年度県民・健康栄養調査の数値は公表前暫定値のため、取扱注意

分野別施策・指標評価表（がん分野）

番号	C 個別施策（変化のための取組）				
----	------------------	--	--	--	--

番号	がんのリスクを低減させるための正しい知識や取り組みやすい予防方法の普及・啓発	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
1	がん検診等の意義等についての普及啓発の実施回数	健康長寿課	県	1回以上 (R6)	3回 (R6)	順調
	がん教育に関する教職員の資質向上研修の実施回数	健康長寿課	県	1回以上 (R6)		

番号	B 中間アウトカム（県民の健康状態や態度、環境の変化）					
----	-----------------------------	--	--	--	--	--

番号	がんのリスクを下げる生活習慣が身についている	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	目標
参考	20歳以上の者の喫煙率	男性	24.2% (R3)	—	25.8% (R6)	↑	20%
		女性	5.0% (R3)	—	8.0% (R6)	↑	4%
参考	両親の喫煙率	父親	33.6% (R4)	—	33.6% (R5)	→	30%
		母親	5.8% (R4)	—	6.6% (R5)	↑	4%
参考	高校生の喫煙率	男子	2.5% (R3)	—	—	—	0%
		女子	0.8% (R3)	—	—	—	0%
参考	妊婦の喫煙率		2.1% (R4)	—	2.5% (R5)	↑	0%
参考	生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合 * 県民健康・栄養調査(5年ごと)	男性(40g)	17.2% (R3)	—	25.8% (R6)	↑	16%
		女性(20g)	13.1% (R3)	—	11.4% (R6)	↓	11%
参考	節度ある適度な飲酒量(1日平均純アルコールで約20g程度)を知っている者の割合 (20歳以上) * 県民健康・栄養調査(5年ごと)		41.1% (R3)	—	—	—	50%
参考	高校生の飲酒率 * 3年ごと調査	男子	4.9% (R3)	—	—	—	0%
		女子	4.5% (R3)	—	—	—	0%
参考	運動習慣者の割合 * 県民健康・栄養調査(5年ごと)	20~64歳 男性	30.3% (R3)	—	36.4% (R6)	↑	33%
		20~64歳 女性	19.3% (R3)	—	22.0% (R6)	↑	26%
		65歳以上 男性	56.6% (R3)	—	55.3% (R6)	↓	60%
		65歳以上 女性	43.0% (R3)	—	37.5% (R6)	↓	46%
参考	適正体重を維持している者の割合	20~60歳代 男性肥満者	46.0% (R4)	45.3% (R5)	45.3% (R6)	↓	35%
		40~60歳代 女性肥満者	31.7% (R3)	31.0% (R3)	30.7% (R4)	↓	28%
		20~30歳代 女性やせ	16.7% (R4)	17.0% (R5)	16.6% (R6)	↓	16%
参考	野菜摂取量(1日当たりの平均摂取量)(成人) * 県民健康・栄養調査(5年ごと)		285.6g (R3)	—	270.8g (R6)	↓	310g
参考	果物摂取量(1日当たりの平均摂取量)(成人) * 県民健康・栄養調査(5年ごと)		127.4g (R3)	—	114.7g (R6)	↓	130g
参考	食塩摂取量(1日当たりの平均摂取量)(成人) * 県民健康・栄養調査(5年ごと)		13.0g (R3)	—	12.5g (R6)	↓	10g

番号	A 分野アウトカム（分野の目指す姿）					
----	--------------------	--	--	--	--	--

番号	がんの死亡者が減少している	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	目標	
1	がん種別75歳未満年齢調整死亡率(人口10万人対)	がんの75歳未満年齢調整死亡率(人口10万人対)						
		胃	男性	6.3 (R4)	4.9 (R5)	5.9 (R6)	↓	減少
			女性	2.5 (R4)	2.7 (R5)	2.5 (R6)	→	減少
		大腸	男性	14.4 (R4)	17.8 (R5)	17.5 (R6)	↑	減少
			女性	8.2 (R4)	8.4 (R5)	8.3 (R6)	↑	減少
		肺	男性	18.8 (R4)	18.4 (R5)	17.8 (R6)	↓	減少
			女性	4.2 (R4)	5.3 (R5)	4.2 (R6)	→	減少
		乳房(女性)	10.3 (R4)	11.5 (R5)	11.0 (R6)	↑	減少	
		子宮	7.1 (R4)	5.9 (R5)	5.9 (R6)	↓	減少	

番号	ワクチン接種の普及啓発や接種率向上等の取組推進	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
3	予防接種研修会の開催回数	健康長寿課	県			

番号	(参考)感染に起因するがんが予防されている	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	目標
2	B型肝炎定期予防接種実施率	1回目	95.6%	—	94.7%	↓	増加
		2回目	96.0%	—	93.3%	↓	
		3回目	88.2% (R4)	—	87.6% (R5)	↓	
参考	HPVワクチンの定期予防接種実施率	1回目	21.2%	25.3%	44.4%	↑	増加
		2回目	15.7%	14.3%	30.8%	↑	
		3回目	10.2%	9.1%	11.1%	↑	

番号	がんの罹患者が減少している	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	目標	
2	がん種別年齢調整罹患率(人口10万人対)	年齢調整罹患率(人口10万人対)						
		胃	男性	30.3 (R1)	32.7 (R2)	28.9 (R3)	↓	減少
			女性	13.8 (R1)	10.4 (R2)	13.3 (R3)	↓	減少
		大腸	男性	112 (R1)	106.5 (R2)	103.2 (R3)	↓	減少
			女性	56.5 (R1)	56.9 (R2)	54.9 (R3)	↓	減少
		肺	男性	54.0 (R1)	50.7 (R2)	50.5 (R3)	↓	減少
			女性	22.4 (R1)	15.1 (R2)	21.2 (R3)	↓	減少
		乳房(女性)	128.6 (R1)	111.9 (R2)	120.3 (R3)	↓	減少	
		子宮頸部	77.5 (R1)	60.4 (R2)	60.2 (R3)	↓	減少	

番号	がん検診受診率向上の取組推進	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
3	市町村がん検診集合契約支援	健康長寿課	県	1回 (R6)	1回 (R6)	順調

番号	定期的ながん検診をうけている	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	目標
3	がん検診受診率	胃がん(50-69歳/過去2年)	47.6% (R4)	—	—	—	50%
		大腸がん(40-69歳/過去1年)	38.4% (R4)	—	—	—	50%
		肺がん(40-69歳/過去2年)	44.5% (R4)	—	—	—	50%
		乳がん(40-69歳/過去2年)	48.8% (R4)	—	—	—	50%
		子宮頸がん(20-69歳/過去2年)	45.3% (R4)	—	—	—	50%

番号	精密検査受診率向上の取組推進	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果	目標
3	精密検査協力医療機関名簿の作成・公表	健康長寿課	県	1回 (R6)	1回 (R6)	順調	

番号	精密検査が必要な場合は受診できている	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	目標
4	がん検診精密検査受診率	胃がん(50-74歳X線)	61.2% (R1)	55.4% (R3)	48.1% (R4)	↓	70%
		大腸がん(40-74歳)	57.2% (R1)	55.8% (R3)	52.3% (R4)	↓	70%
		肺がん(40-74歳)	59.1% (R1)	58.8% (R3)	58.2% (R4)	↓	70%
		乳がん(40-74歳)	75.9% (R1)	77.8% (R3)	72.7% (R4)	↓	80%
		子宮頸がん(20-74歳)	65.5% (R1)	62.7% (R3)	63.6% (R4)	↓	70%

番号	科学的根拠に基づいたがん検診実施体制の充実強化	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果	目標
3	従事者研修会(市町村・検診実施機関・医療従事者など)	健康長寿課	県	年一回以上 (R6)	1回 (R6)	順調	

番号	科学的根拠に基づいたがん検診が行われている	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	目標
5	「事業評価のためのチェックリスト(市区町村用)」集団検診全項目実施率	胃がんX線	62.4% (R3)	64.1% (R5)	65.6% (R6)	↑	81.8%
		大腸がん	62.0% (R3)	62.6% (R5)	64.5% (R6)	↑	81.4%
		肺がん	62.2% (R3)	62.6% (R5)	64.6% (R6)	↑	81.5%
		乳がん	61.8% (R3)	66.3% (R5)	66.6% (R6)	↑	82.0%
		子宮頸がん	62.2% (R3)	62.6% (R5)	64.0% (R6)	↑	81.7%

番号	職域がん検診の実態把握や課題整理	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果	目標
3	指標なし(今後検討)	健康長寿課	県				

番号	職域がん検診の実態が把握でき課題が整理されている	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	目標
3	指標なし(今後検討)		—	—	—	—	—

ロジックモデル進捗管理表（循環器病）

分県別施策・指標評価表（循環器病）

番号	C 個別施策(変化のための取組)
----	------------------

指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
循環器病予防のための普及啓発(家族性高コレステロール血症の普及啓発含む)	健康長寿課	5回、4本(R6)	5回、4本(R6)	順調
生活習慣病予防対策事業による動画制作・発信回数	健康長寿課	4回(R6)	4回(R6)	順調
生活習慣病予防対策事業によるイベント・セミナー等の開催・出席数	健康長寿課	1回(R6)	0回(R6)	大幅遅れ
国立循環器病研究センターとの協働事業による保健関係者等への研修会実施回数	健康長寿課	100.0%(R6)	100.0%(R6)	順調
次世代の健康教育推進事業による新小学1年生への副読本配布率	健康長寿課	1回(R6)	1回(R6)	順調
たばこ対策促進事業実施回数	健康長寿課	1回以上(R6)	5回(R6)	順調
学校保健委員会開催回数	保健体育課			

番号	B 中間アウトカム(県民の健康状態や態度、環境の変化)
----	-----------------------------

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
循環器病のリスクを下げるための望ましい生活習慣を実践している					
参考 食塩摂取量(1日当たりの平均摂取量)(成人)*県民健康・栄養調査(5年ごと)	13.0g(R3)	—	12.5g(R6)	↓	10g
参考 野菜摂取量(1日当たりの平均摂取量)(成人)*県民健康・栄養調査(5年ごと)	285.6g(R3)	—	270.8g(R6)	↓	310g
参考 果物摂取量(1日当たりの平均摂取量)(成人)*県民健康・栄養調査(5年ごと)	127.4g(R3)	—	114.7g(R6)	↓	130g
参考 脂肪エネルギー比率が30%を超える者の割合(成人)	41.9%(R3)	—	47.1%(R6)	↑	全国以下
参考 適正体重を維持している者の割合	20~60歳代男性 46.0%(R4)	45.3%(R5)	45.3%(R6)	↓	35%
	40~60歳代女性 31.7%(R2)	31.0%(R3)	30.7%(R4)	↓	28%
参考 一日の歩数の平均値*県民健康・栄養調査(5年ごと)	20~64歳男性 6640(H28)	—	7603(R6)	↑	7500
	20~64歳女性 6366(H28)	—	6231(R6)	↓	7400
参考 運動習慣者の割合*県民健康・栄養調査(5年ごと)	20~64歳男性 30.3%(R3)	—	36.4%(R6)	↑	33%
	20~64歳女性 19.3%(R3)	—	22.0%(R6)	↑	26%
参考 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合*県民健康・栄養調査(5年ごと)	男性(40g) 17.2%(R3)	—	25.8%(R6)	↑	16%
	女性(20g) 13.1%(R3)	—	11.4%(R6)	↓	11%
参考 20歳以上の者の喫煙率	男性 24.2%(R3)	—	25.8%(R6)	↑	20%
	女性 5.0%(R3)	—	8.0%(R6)	↑	4%
参考 睡眠時間が6~9時間の者の割合(60歳以上は6~8時間)	全体 55.8%(R3)	—	59.3%(R6)	↑	59%
	20~59歳 59.8%(R3)	—	62.4%(R6)	↑	64%
	60歳以上 51.5%(R3)	—	55.8%(R6)	↑	53%

番号	A 分野アウトカム(分野の目指す姿)
----	--------------------

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
(参考)循環器病(脳血管疾患、心疾患)の発症が予防できている					
参考 急性心筋梗塞、再発性心筋梗塞の件数	沖縄県	637	673	673	↑
	北部	22	30	30	↑
	中部	239	240	240	↓
	南部	332	346	346	↑
	宮古	21	38	16	↓
	八重山	23	19	19	↑
参考 脳血管疾患の入院件数	4411(R3)	4249(R4)	4286(R5)	↓	現状より低下

番号	2
----	---

指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
健診受診率向上に向けた取組(地域・職域保健の連携、市町村国保の健診費用助成、受診しやすい体制整備等)	健康長寿課	年1回(R6)	1回(R6)	順調
従業員及び家族の健康診断利用の促進のための5者協定定例会、本会議の開催数	健康長寿課	2回以上(R6)	3回(R6)	順調
指 標 地域・職域連携推進会議開催数	健康長寿課	7回(R6)	7回(R6)	順調
指 標 健康増進計画策定市町村数	健康長寿課	41(R6)	38(R6)	概ね順調
指 標 職場の健康力アップ支援対象事業者数	健康長寿課	45回(R6)	45回(R6)	順調

番号	3
----	---

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
年に一度は健診を受診し、早期発見につとめている。必要に応じて保健指導や適切な治療を受け、重症化を予防している					
指 標 収縮期血圧140mmHg以上の者の割合	男性(県)	23.4%(R2)	22.6%(R3)	22.7%(R4)	↓
	全国	21.0%	20.3%	20.0%	↓
	北部	33.1%	33.4%	32.1%	↓
	中部	24.2%	21.7%	22.2%	↓
	南部	21.0%	20.7%	21.0%	→
	宮古	28.4%	32.4%	30.3%	↓
	八重山	25.7%	25.4%	24.9%	↓
	女性(県)	18.8%(R2)	18.5%(R3)	18.6%(R4)	↓
	全国	16.3%	16.0%	15.8%	↓
	北部	26.5%	26.6%	26.2%	↓
中部	18.6%	17.3%	18.4%	↓	
南部	17.4%	17.4%	17.0%	↓	
宮古	25.6%	27.6%	26.9%	↓	
八重山	19.9%	19.3%	19.7%	↓	
指 標 LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合	男性(県)	13.5%(R2)	13.5%(R3)	12.0%(R4)	↓
	全国	13.8%	13.4%	12.0%	↓
	北部	15.6%	15.8%	16.2%	↑
	中部	14.1%	14.6%	12.7%	↓
	南部	13.0%	12.7%	11.0%	↓
	宮古	11.5%	12.0%	10.8%	↓
	八重山	12.3%	11.7%	11.5%	↓
	女性(県)	13.7%(R2)	13.4%(R3)	12.4%(R4)	↓
	全国	13.9%	13.5%	12.1%	↓
	北部	14.7%	15.1%	15.7%	↑
中部	13.9%	14.4%	13.3%	↓	
南部	13.4%	12.6%	11.5%	↓	
宮古	13.3%	13.4%	12.2%	↓	
八重山	13.5%	12.6%	11.5%	↓	
指 標 HbA1c6.5%以上の者の割合	男性(県)	11.0%(R2)	10.9%(R3)	11.2%(R4)	↑
	全国	11.0%	9.5%	9.5%	↓
	北部	11.9%	12.4%	12.3%	↑
	中部	10.8%	10.2%	11.0%	↑
	南部	10.7%	11.0%	11.2%	↑
	宮古	12.5%	11.9%	11.9%	↓
	八重山	12.5%	11.7%	11.4%	↓
	女性(県)	6.1%(R2)	5.8%(R3)	6.2%(R4)	↑
	全国	4.7%	4.6%	4.6%	↓
	北部	6.8%	6.8%	7.3%	↑
中部	6.4%	5.8%	6.8%	↑	
南部	5.8%	5.6%	5.8%	→	
宮古	6.3%	6.1%	6.3%	→	
八重山	6.5%	6.2%	5.9%	↓	
指 標 メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合	男性(県)	51.6%(R3)	51.2%(R4)	51.2%(R5)	↓
	全国	42.6%	42.4%	42.4%	↓
	女性(県)	18.9%(R3)	18.8%(R4)	18.9%(R5)	→
指 標 特定健康診査の受診率	沖縄県	50.9%(R3)	51.2%(R4)	53.9%(R5)	↑
	全国	56.2%	57.8%	59.7%	↑
指 標 特定保健指導実施率	沖縄県	33.6%(R3)	35.0%(R4)	36.4%(R5)	↑
	全国	24.7%	26.5%	27.7%	↑

番号	2
----	---

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標		
循環器病(脳血管疾患、心疾患)の年齢調整死亡率が減少している							
指 標 脳血管疾患の年齢調整死亡率の全国1位(ベスト値)の都道府県との差	男性	23.7(R2)	—	—	—		
	全国	—	—	—	—		
	女性	6.9(R2)	—	—	—		
	全国	—	—	—	—		
参考 脳血管疾患の年齢調整死亡率	SMR(対全国)	県	99.9	98.3	92.5	↓	
		全国	93.8	94.3	89.8	↓	
		県	107.6	108.6	106.8	↓	
		北部	101.8	109.3	113.4	↑	
		中部	104.6	109.9	107.8	↓	
	SMR(対全国)	南部	99.9	100.8	99.5	↓	
		宮古	173.0	171.3	153.9	↓	
		八重山	128.5	113.6	110.6	↓	
		女性	県	52.4	54.0	50.2	↓
		全国	56.4	55.2	53.2	↓	
指 標 心疾患の年齢調整死亡率の全国1位(ベスト値)の都道府県との差	男性	31.4	—	—	—		
	全国	—	—	—	—		
	女性	4.4	—	—	—		
	全国	—	—	—	—		
参考 心疾患の年齢調整死亡率	SMR(対全国)	県	175.1	198.7	181.2	↑	
		全国	190.1	205.7	201.6	↑	
		県	95.1	94.3	94.5	↓	
		北部	102.7	89.4	89.2	↓	
		中部	97.9	93.2	90.1	↓	
	SMR(対全国)	南部	89.6	92.5	92.6	↑	
		宮古	119.0	113.6	123.8	↑	
		八重山	79.5	87.1	81.0	↓	
		女性	県	87.1	102.0	101.6	↑
		全国	109.2	115.9	111.8	↓	
SMR(対全国)	県	85.2	84.6	85.1	↓		
	北部	96.1	87.4	84.6	↓		
	中部	87.4	86.5	86.8	↓		
	南部	78.8	83.2	84.4	↑		
	宮古	112.1	108.0	106.6	↓		
八重山	79.0	77.0	71.8	↓			

ロジックモデル進捗管理表（糖尿病）  
分野別施策・指標評価表（糖尿病）

青:改善 黒:横ばい 赤:後退 —:指標評価なし

番号	C 個別施策(変化のための取組)
----	------------------

指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
メタボリックシンドロームの予防や改善に関する取組や普及啓発	健康長寿課	5回、4本 (R6)	5回、4本 (R6)	順調
生活習慣病予防対策事業による動画制作・発信回数	健康長寿課	5	32	順調
次世代の健康教育推進事業による新小学1年生への副読本配布率	健康長寿課	100.0% (R6)	100.0% (R6)	順調
食deがんじゅう応援店の新規登録数	健康長寿課	5 (R6)	32 (R6)	順調
食育推進協議会の開催回数	健康長寿課	2回 (R6)	0回 (R6)	未着手
学校保健委員会開催回数	保健体育課	1回以上 (R6)	(R6)	

番号	B 中間アウトカム(県民の健康状態や態度、環境の変化)
----	-----------------------------

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
自分に合った食事や運動の量を知り、適正体重を維持するよう生活習慣を実践している					
参考 適正体重を維持している者の割合	20~60歳代男性肥満者	46.0% (R4)	45.3% (R5)	45.3% (R6)	35%
	40~60歳代女性肥満者	31.7% (R2)	31.0% (R3)	30.7% (R4)	28%
参考 主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がほぼ毎日の者の割合(15歳以上)*県民健康・栄養調査(5年ごと)		37.6% (R3)	—	47.3% (R6)	45%
参考 食塩摂取量(1日当たりの平均摂取量)(成人)*県民健康・栄養調査(5年ごと)		13.0g (R3)	—	12.5g (R6)	10g
参考 一日の歩数の平均値*県民健康・栄養調査(5年ごと)	20~64歳男性	6640 (R3)	—	7603 (R6)	7,500歩
	20~64歳女性	6366 (R3)	—	6231 (R6)	7,400歩
参考 運動習慣者の割合*県民健康・栄養調査(5年ごと)	20~64歳男性	30.3% (R3)	—	36.4% (R6)	33%
	20~64歳女性	19.3% (R3)	—	22.0% (R6)	26%
参考 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合*県民健康・栄養調査(5年ごと)	男性(40g)	17.2% (R3)	—	25.8% (R6)	16%
	女性(20g)	13.1% (R3)	—	11.4% (R6)	11%
参考 20歳以上の者の喫煙率	男性	24.2% (R3)	—	25.8% (R6)	20%
	女性	5.0% (R3)	—	8.0% (R6)	4%
参考 睡眠時間が6~9時間の者の割合(60歳以上は6~8時間)	全体	55.8% (R3)	—	59.3% (R6)	59%
	20~59歳	59.8% (R3)	—	62.4% (R6)	64%
	60歳以上	51.5% (R3)	—	55.8% (R6)	53%
参考 60歳代で歯周炎を有する者の割合*県民健康・栄養調査(5年ごと)		53.0% (R3)	—	—	47.0%

番号	A 分野アウトカム(分野の目指す姿)
----	--------------------

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
(参考)糖尿病の発症が予防できている					
参考 HbA1c5.6%未満の者の割合	男性(県)	46.1 (R2)	49.1 (R3)	46.1 (R4)	→
	全国	51.8%	51.1%	50.4%	↘
	北部	44.8%	42.6%	43.6%	↘
	中部	46.4%	50.7%	45.9%	↘
	南部	45.4%	48.2%	45.7%	↘
	宮古	51.9%	55.4%	54.1%	↘
	八重山	50.1%	54.2%	51.9%	↘
	女性(県)	49.2 (R2)	52.1 (R3)	47.8 (R4)	↘
	全国	53.9%	53.5%	52.4%	↘
	北部	46.7%	44.4%	45.1%	↘
	中部	48.2%	52.6%	45.1%	↘
	南部	49.0%	51.5%	48.2%	↘
	宮古	58.9%	61.1%	59.7%	↘
	八重山	55.8%	58.0%	59.0%	↘

指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
------	------	------	------	----

健康診断率向上に向けた取組(地域・職域保健の連携、市町村国保の健診費用助成、受診しやすい体制整備等)	健康長寿課	年1回 (R6)	1回 (R6)	順調
従業員及び家族の健康診断利用の促進のため5者協定定例会、本会議の開催数	健康長寿課	2回以上 (R6)	3回 (R6)	順調
指 標 保険者協議会の開催数	国民健康保険課	7回 (R6)	7回 (R6)	順調
指 標 地域・職域連携推進会議開催数	健康長寿課	41 (R6)	38 (R6)	概ね順調
指 標 健康増進計画策定市町村数	健康長寿課	45回 (R6)	45回 (R6)	順調
指 標 職場の健康力アップ支援対象事業者数	健康長寿課			

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
------	-----	-------	-----	----	------

年に一度は健診を受診し、必要に応じて保健指導を受けている					
指 標 特定健康診査の受診率	沖縄県	50.9% (R3)	51.2% (R4)	53.9% (R5)	70%
	全国	56.2%	57.8%	59.7%	↘
指 標 特定保健指導実施率	沖縄県	33.6% (R3)	35.0% (R4)	36.4% (R5)	45%
	全国	24.7%	26.5%	27.7%	↘

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
------	-----	-------	-----	----	------

糖尿病の合併症が予防できている					
指 標 新規透析患者数のうち原疾患が糖尿病性腎症の患者数(人口10万人あたり)	170人 (R4)	130人 (R5)	141人 (R6)	↘	150人

指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
------	------	------	------	----

治療が必要な患者の適切な受診に向けた取組(沖縄県医療計画と連携した取組や沖縄県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの活用)	国民健康保険課	1回以上 (R6)	2回 (R6)	順調
指 標 保険者協議会による専門職研修会の開催数	国民健康保険課			

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
------	-----	-------	-----	----	------

適切な治療を受け、重症化(合併症)を予防している					
指 標 治療継続者の割合	男性	61.6% (R3)	—	—	68.3%
	女性	53.7% (R3)	—	—	64.4%
指 標 HbA1c6.5%以上の者の割合	男性(県)	11.0% (R2)	10.9% (R3)	11.2% (R4)	↗
	全国	11.0%	9.5%	9.5%	↘
	北部	11.9%	12.4%	12.3%	↘
	中部	10.8%	10.2%	11.0%	↘
	南部	10.7%	11.0%	11.2%	↘
	宮古	12.5%	11.9%	11.9%	↘
	八重山	12.5%	11.7%	11.4%	↘
	女性(県)	6.1% (R2)	5.8% (R3)	6.2% (R4)	↗
	全国	4.7%	4.6%	4.6%	↘
	北部	6.8%	6.8%	7.3%	↗
	中部	6.4%	5.8%	6.8%	↗
	南部	5.8%	5.6%	5.8%	→
	宮古	6.3%	6.1%	6.3%	→
	八重山	6.5%	6.2%	5.9%	↘
指 標 HbA1c8.0%以上の者の割合	男性(県)	2.5% (R2)	2.4% (R3)	2.5% (R4)	→
	全国	2.0%	1.9%	1.8%	↘
	北部	2.5%	2.6%	2.6%	↘
	中部	2.6%	2.5%	2.6%	→
	南部	2.4%	2.4%	2.4%	→
	宮古	3.1%	3.3%	3.1%	→
	八重山	2.7%	2.5%	2.3%	↘
	女性(県)	1.2% (R2)	1.1% (R3)	1.2% (R4)	→
	全国	0.8%	0.7%	0.7%	↘
	北部	1.2%	1.1%	1.1%	↘
	中部	1.4%	1.3%	1.4%	→
	南部	1.2%	1.1%	1.1%	↘
	宮古	1.5%	1.2%	1.2%	↘
	八重山	1.3%	1.1%	1.0%	↘
指 標 メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合	男性(県)	51.6% (R3)	51.2% (R4)	51.2% (R5)	↘
	全国	42.6%	42.4%	42.4%	↘
	女性(県)	18.9% (R3)	18.8% (R4)	18.9% (R5)	→
	全国	13.0%	12.9%	12.9%	↘
参考 収縮期血圧140mmHg以上の者の割合	男性(県)	23.4% (R2)	22.6% (R3)	22.7% (R4)	↘
	全国	21.0%	20.3%	20.0%	↘
	北部	33.1%	33.4%	32.1%	↘
	中部	24.2%	21.7%	22.2%	↘
	南部	21.0%	20.7%	21.0%	→
	宮古	28.4%	32.4%	30.3%	↘
	八重山	25.7%	25.4%	24.9%	↘
	女性(県)	18.8% (R2)	18.5% (R3)	18.6% (R4)	↘
	全国	16.3%	16.0%	15.8%	↘
	北部	26.5%	26.6%	26.2%	↘
	中部	18.6%	17.3%	18.4%	↘
	南部	17.4%	17.4%	17.0%	↘
	宮古	25.6%	27.6%	26.9%	↘
	八重山	19.9%	19.3%	19.7%	↘
参考 LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合	男性(県)	13.5% (R2)	13.5% (R3)	12.0% (R4)	↘
	全国	13.8%	13.4%	12.0%	↘
	北部	15.6%	15.8%	16.2%	↘
	中部	14.1%	14.6%	12.7%	↘
	南部	13.0%	12.7%	11.0%	↘
	宮古	11.5%	12.0%	10.8%	↘
	八重山	12.3%	11.7%	11.5%	↘
	女性(県)	13.7% (R2)	13.4% (R3)	12.4% (R4)	↘
	全国	13.9%	13.5%	12.1%	↘
	北部	14.7%	15.1%	15.7%	↘
	中部	13.9%	14.4%	13.3%	↘
	南部	13.4%	12.6%	11.5%	↘
	宮古	13.3%	13.4%	12.2%	↘
	八重山	13.5%	12.6%	11.5%	↘

減少					
----	--	--	--	--	--

青:改善 黒:横ばい 赤:後退 —:指標評価なし

C 個別施策(変化のための取組)

指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
肝疾患予防のための取組や正しい知識の普及啓発				
生活習慣病予防対策事業による動画制作・発信回数	県健康長寿課	5回、4本(R6)	5回、4本(R6)	順調
次世代の健康教育推進事業による新小学1年生への副読本配布率	県健康長寿課	100.0%(R6)	100.0%(R6)	順調
生活習慣病予防対策事業によるイベント・セミナー等の開催・出席数	県健康長寿課	4回(R6)	4回(R6)	順調
食育推進協議会の開催回数	県健康長寿課	2回(R6)	0回(R6)	未着手
節度ある適度な飲酒サポート事業・出前講座の開催回数	県健康長寿課	15回↑(R6)	18回(R6)	順調
たばこ対策促進事業実施回数	県健康長寿課	1回(R6)	1回(R6)	順調
学校保健委員会開催回数	県保健体育課	1回(R6)	3回(R6)	順調
予防接種研修会の開催回数	県保健課	1回(R6)	3回(R6)	順調
感染症予防対策として啓発チラシを作成等し、県民へ周知した配布数	県地域保健課	1回(R6)	1回(R6)	順調

指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
健診受診率向上にむけた取組(地域・職域保健の連携、市町村国保の健診費用助成、受診しやす体制整備等)				
従業員及び家族の健康診断利用の促進のため5者協定例会、本会議の開催数	県健康長寿課	年1回(R6)	1回(R6)	順調
保険者協議会の開催数	県健康長寿課	2回以上(R6)	3回(R6)	順調
地域・職域連携推進会議開催数	県健康長寿課	7回(R6)	7回(R6)	順調
健康増進計画策定市町村数	県健康長寿課	41(R6)	38(R6)	概ね順調
職場の健康力アップ支援対象事業者数	県健康長寿課	45回(R6)	45回(R6)	順調

B 中間アウトカム(県民の健康状態や態度、環境の変化)

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
1 過度の飲酒や肥満等により肝疾患のリスクが高まることを理解し、望ましい生活習慣を實踐している。					
参考 適正体重を維持している者の割合	20~60歳代男性肥満者	46.0%(R4)	45.3%(R5)	45.3%(R6)	35%
	40~60歳代女性肥満者	31.7%(R2)	31.0%(R3)	30.7%(R4)	28%
参考 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合*県民健康・栄養調査(5年ごと)	男性(40g)	17.2%(R3)	—	25.8%(R6)	16%
	女性(20g)	13.1%(R3)	—	11.4%(R6)	11%
参考 節度ある適度な飲酒量(1日平均純アルコールで約20g程度)を知っている人の割合(20歳以上)*県民健康・栄養調査(5年ごと)		41.8%(R3)	—	—	50%
2 (参考)感染に起因する肝疾患が予防されている					
参考 B型肝炎定期予防接種実施率	1回目	95.6%	—	94.7%	増加
	2回目	96.0%	—	93.3%	
	3回目	88.2%	—	87.6%	

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
3 年に一度は健診を受診し、早期発見につとめている。必要に応じて保健指導や適切な治療を受け、重症化を予防している					
指標 γGTP51IU/L以上の割合					全国並みに改善
	男性(県)	33.3%(R2)	32.3%(R3)	32.1%(R4)	
	全国	29.5%	28.1%	27.4%	
	北部	35.3%	33.5%	34.2%	
	中部	34.0%	33.6%	32.8%	
	南部	32.5%	31.3%	31.2%	
	宮古	33.0%	31.3%	32.2%	
	八重山	35.2%	33.7%	34.0%	
	女性(県)	11.2%(R2)	11.3%(R3)	11.1%(R4)	
	全国	8.5%	8.5%	8.4%	
	北部	11.4%	11.3%	11.6%	
	中部	11.5%	11.5%	11.6%	
	南部	11.0%	11.2%	10.8%	
	宮古	10.1%	10.7%	10.4%	
	八重山	12.4%	12.0%	11.0%	
指標 ALT(GPT)31IU/L以上の割合					全国並みに改善
	男性(県)	33.5%(R2)	33.4%(R3)	31.3%(R4)	
	全国	30.5%	29.6%	27.7%	
	北部	34.2%	32.6%	30.7%	
	中部	34.6%	34.8%	32.3%	
	南部	33.2%	33.2%	31.1%	
	宮古	29.8%	28.1%	27.8%	
	八重山	31.0%	31.3%	29.6%	
	女性(県)	13.0%(R2)	13.2%(R3)	12.3%(R4)	
	全国	9.6%	9.6%	9.2%	
	北部	13.8%	13.5%	12.6%	
	中部	13.3%	13.4%	12.8%	
	南部	12.7%	13.1%	12.0%	
	宮古	12.9%	12.1%	11.7%	
	八重山	13.4%	13.1%	12.0%	
指標 収縮期血圧140mmHg以上の者の割合					全国並みに改善
	男性(県)	23.4%(R2)	22.6%(R3)	22.7%(R4)	
	全国	21.0%	20.3%	20.0%	
	北部	33.1%	33.4%	32.1%	
	中部	24.2%	21.7%	22.2%	
	南部	21.0%	20.7%	21.0%	
	宮古	28.4%	32.4%	30.3%	
	八重山	25.7%	25.4%	24.9%	
	女性(県)	18.8%(R2)	18.5%(R3)	18.6%(R4)	
	全国	16.3%	16.0%	15.8%	
	北部	26.5%	26.6%	26.2%	
	中部	18.6%	17.3%	18.4%	
	南部	17.4%	17.4%	17.0%	
	宮古	25.6%	27.6%	26.9%	
	八重山	19.9%	19.3%	19.7%	
指標 LDLコレステロール160mg/dl以上の者の割合					減少
	男性(県)	13.5%(R2)	13.5%(R3)	12.0%(R4)	
	全国	13.8%	13.4%	12.0%	
	北部	15.6%	15.8%	16.2%	
	中部	14.1%	14.6%	12.7%	
	南部	13.0%	12.7%	11.0%	
	宮古	11.5%	12.0%	10.8%	
	八重山	12.3%	11.7%	11.5%	
	女性(県)	13.7%(R2)	13.4%(R3)	12.4%(R4)	
	全国	13.9%	13.5%	12.1%	
	北部	14.7%	15.1%	15.7%	
	中部	13.9%	14.4%	13.3%	
	南部	13.4%	12.6%	11.5%	
	宮古	13.3%	13.4%	12.2%	
	八重山	13.5%	12.6%	11.5%	
指標 HbA1c6.5%以上の者の割合					全国並みに改善
	男性(県)	11.0%(R2)	10.9%(R3)	11.2%(R4)	
	全国	11.0%	9.5%	9.5%	
	北部	11.9%	12.4%	12.3%	
	中部	10.8%	10.2%	11.0%	
	南部	10.7%	11.0%	11.2%	
	宮古	12.5%	11.9%	11.9%	
	八重山	12.5%	11.7%	11.4%	
	女性(県)	6.1%(R2)	5.8%(R3)	6.2%(R4)	
	全国	4.7%	4.6%	4.6%	
	北部	6.8%	6.8%	7.3%	
	中部	6.4%	5.8%	6.8%	
	南部	5.8%	5.6%	5.8%	
	宮古	6.3%	6.1%	6.3%	
	八重山	6.5%	6.2%	5.9%	
指標 メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合					評価時点の全国値より減少
	男性(県)	51.6%(R3)	51.2%(R4)	51.2%(R5)	
	全国	42.6%	42.4%	42.4%	
	女性(県)	18.9%(R3)	18.8%(R4)	18.9%(R5)	
	全国	13.0%	12.9%	12.9%	
指標 特定健康診査の受診率	沖縄県	50.9%(R3)	51.2%(R4)	53.9%(R5)	70%
	全国	56.2%	57.8%	59.7%	
指標 特定保健指導実施率	沖縄県	33.6%(R3)	35.0%(R4)	36.4%(R5)	45%
	全国	24.7%	26.5%	27.7%	

指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
アルコール健康障害対策推進計画と連携した取組推進				
指標 精神保健福祉相談による酒害相談回数	県地域保健課	月1回(R6)	月1回(R6)	順調
指標 精神保健福祉相談による講演会開催回数	県地域保健課	月1回(R6)	14回(R6)	順調
指標 多量飲酒者等の相談対応・支援回数	県地域保健課	通年(R6)	通年(R6)	順調
指標 アディクション連絡会議の開催数	県地域保健課	年2回(R6)	年2回(R6)	順調

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
4 (参考)家族や当事者がアルコール健康障害の相談を受けることができる					
参考 地域におけるアルコール関連問題相談拠点の整備数					
参考 アルコール関連問題相談体制の整備による地域における支援体制の構築					

A 分野アウトカム(分野の目指す姿)

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
1 肝疾患による死亡率が減少している					
指標 肝疾患の年齢調整死亡率の全国1位(ベスト値)の都道府県との差					差の縮小
	男性	県 26.8(R2)	—	—	
	女性	2.0(R2)	—	—	
	SMR(対全国)	県 39.2(R2)	41.0(R4)	47.9(R5)	
	全国	20.2	21.2	20.6	
	SMR(対全国)	県 194.0	197.1	209.5	
	北部	203.4	214.6	206.1	
	中部	196.6	195.5	217.3	
	南部	187.6	198.8	214.2	
	宮古	169.5	165.9	169.9	
	八重山	213.1	200.2	197.6	
	女性	県 14.4(R2)	14.1(R4)	14.0(R5)	
	全国	7.7	8.1	8.0	
	SMR(対全国)	県 172.5	175.9	176.5	
	北部	177.7	169.4	160.2	
	中部	187.1	173.7	172.5	
	南部	148.0	169.7	168.6	
	宮古	168.8	159.0	182.9	
	八重山	171.8	152.8	112.3	

分野別施策・指標評価表 (COPD)

青:改善 黒:横ばい 赤:後退 —:指標評価なし

番号 C 個別施策(変化のための取組)

指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
COPDに関する正しい知識と認知度の向上(若い世代への普及啓発を含む)	県健康長寿課	1回(R6)	1回(R6)	順調
指標 1 禁煙外来を行っている医療機関等の情報発信回数	県健康長寿課	1回(R6)	1回(R6)	順調
指標 2 次世代の健康教育推進事業による研修会の開催回数	県保健体育課	1回以上(R6)	1回(R6)	順調

指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
禁煙に取り組みやすい環境づくり	県健康長寿課	1回(R6)	1回(R6)	順調
指標 1 禁煙外来を行っている医療機関等の情報発信回数	県健康長寿課	1回(R6)	1回(R6)	順調
指標 2 地域・職域連携推進会議開催回数	県健康長寿課	7回(R6)	7回(R6)	順調
指標 3 各種施設での受動喫煙実態調査回数	県健康長寿課	1回(R6)	1回(R6)	順調

指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
COPDの早期発見(特定健診受診率向上)	県健康長寿課	年1回(R6)	1回(R6)	順調
指標 1 従業員及び家族の健康診断利用の促進のため5者協定例会、本会議の開催回数	県健康長寿課	年1回(R6)	1回(R6)	順調
指標 2 保険者協議会の開催回数	県健康長寿課	2回以上(R6)	3回(R6)	順調
指標 3 地域・職域連携推進会議開催回数	県健康長寿課	7回(R6)	7回(R6)	順調
指標 4 健康増進計画策定市町村数	県健康長寿課	41(R6)	38(R6)	概ね順調
指標 5 職場の健康力アップ支援対象事業者数	県健康長寿課	45回(R6)	45回(R6)	順調

指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
COPDの重症化予防	県健康長寿課	1回(R6)	3回(R6)	順調
指標 1 予防接種研修会の開催回数	県健康長寿課	1回(R6)	3回(R6)	順調

番号 B 中間アウトカム(県民の健康状態や態度、環境の変化)

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
県民一人ひとりがCOPDの発症や重症化を予防する生活習慣を身につけている					
指標 1 COPDを認知している者の割合(15歳以上)		—	—	—	35%
指標 2 20歳以上の者の喫煙率	男性	24.2%(R3)	—	25.8%(R6)	20%
	女性	5.0%(R3)	—	8.0%(R6)	4%
参考 喫煙者のうち、禁煙しようと思う者の割合(20歳以上)	66.4%(R3)	—	55.7%(R6)	28%	
参考 望まない受動喫煙を有する者の割合(家庭、職場、飲食店)(20歳以上)	職場	20.5%(R3)	—	13.4%(R6)	15%
	飲食店	22.1%(R3)	—	23.6%(R6)	0%
	家庭(父親)	33.6%(R4)	—	33.6%(R5)	30%
	家庭(母親)	5.8%(R4)	—	6.1%(R5)	4%

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
年に一度は健診を受けている。精密検査が必要な場合は早期に受診し、適切な保健指導や治療を受けている					
指標 1 特定健康診査の受診率	沖縄県	50.9%(R3)	51.2%(R4)	53.9%(R5)	70%
	全国	56.2%	57.8%	59.7%	
指標 2 特定保健指導実施率	沖縄県	33.6%(R3)	35.0%(R4)	36.4%(R5)	45%
	全国	24.7%	26.5%	27.7%	

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
(参考)COPDの重症化が予防できている					
指標 1 インフルエンザワクチン接種率					
指標 2 肺炎球菌ワクチン接種率					

番号 A 分野アウトカム(分野の目指す姿)

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標	
COPDによる死亡率が減少している						
指標 1 COPDの年齢調整死亡率の全国1位(ベスト値)の都道府県との差	男性	13.7(R2)	—	—	—	
	女性	3.3(R2)	—	—	—	
参考指標 1 COPDの年齢調整死亡率	SMR(対全国)	県	34.3(R2)	23.4(R4)	25.2(R5)	減少
		全国	25.7	25.1	24.9	
	SMR(対全国)	北部	123.9	118.8	108.0	
		中部	123.7	119.0	115.5	
		南部	140.5	129.3	115.7	
		宮古	115.1	121.7	102.1	
		八重山	144.1	134.4	136.7	
	SMR(対全国)	県	130.3	119.6	91.2	
		女性	4.4(R2)	3.5(R4)	4.0(R5)	
		全国	2.9	2.8	2.7	
SMR(対全国)	県	193.8	174.2	145.8		
	北部	132.7	114.4	141.6		
	中部	244.4	239.5	200.9		
	南部	197.5	174.9	123.7		
	八重山	223.4	173.6	218.8		
		80.2	59.3	22.3		

# ロジックモデル進捗管理表（食生活）

令和6年度県民・健康栄養調査の数値は公表前暫定値のため、取扱注意

## 分野別施策・指標評価表（食生活）

青:改善 黒:横ばい 赤:後退 —:指標評価なし

### 番号 C 個別施策(変化のための取組)

番号	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果	
1	主体的な取組につながる情報提供とバランスの良い食事と減塩の啓発					
	指 標	食育SAT貸出回数(県栄養士会)及びイベント出展回数	県健康長寿課	40回(R6)	25回(R6)	やや遅れ
	指 標	栄養教諭等向けの研修の開催数	県保健体育課	1回(R6)	3回(R6)	順調
2	関係団体と連携した食育推進					
	指 標	食育推進協議会の開催回数	県健康長寿課	2回(R6)	0回(R6)	未着手

### 番号 B 中間アウトカム(県民の健康状態や態度、環境の変化)

番号	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標		
1	さまざまな経験を通して「食」に関する知識と選択する力を習得できている							
	指 標	主食・主菜・副菜を組み合わせた食事が1日2回以上の日がある割合(15歳以上)*県民健康・栄養調査(5年ごと)	37.6%(R3)	—	47.3%(R6)	▲	45%	
	指 標	食塩摂取量(1日当たりの平均摂取量)(成人)*県民健康・栄養調査(5年ごと)	13.0g(R3)	—	12.5g(R6)	▼	10g	
	指 標	野菜摂取量(1日当たりの平均摂取量)(成人)*県民健康・栄養調査(5年ごと)	285.6g(R3)	—	270.8g(R6)	▼	310g	
	指 標	果物摂取量(1日当たりの平均摂取量)(成人)*県民健康・栄養調査(5年ごと)	127.4g(R3)	—	114.7g(R6)	▼	130g	
	指 標	脂肪エネルギー比率が30%を超える者の割合(成人)	41.9%(R3)	—	47.1%(R6)	▲	全国以下	
	指 標	朝食を欠食する者の割合	小学生	16.3%(R4)	—	—	—	13%
			中学生	21.1%(R4)	—	—	—	17%
			高校生	25.4%(R4)	—	—	—	23%
			成人	14.6%(R3)	—	—	—	13%
参考	人と比較して食べる速度が速い人の割合	34.1% R2	—	33.7% R3	▼	減少		

### 番号 A 分野アウトカム(分野の目指す姿)

番号	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標				
1	自分に合った適切な量と質の食事をとり、適正体重を維持できている	指 標	適正体重を維持している者の割合	小5	男児	17.06%(R4)	14.10%(R5)	13.72%(R6)	▼	減少
					女児	14.44%(R4)	12.76%(R5)	9.89%(R6)	▼	
				20~60歳代男性肥満者	46.0%(R4)	45.3%(R5)	45.3%(R6)	▼	35%	
					40~60歳代女性肥満者	31.7%(R2)	31.0%(R3)	30.7%(R4)	▼	28%
				20~30歳代女性やせ	16.7%(R4)	17.0%(R5)	16.6%(R6)	▼	16%	
				65歳以上	肥満者	39.8%(R4)	38.4%(R5)	38.0%(R6)	▼	38%
					低栄養傾向の者	10.0%(R4)	7.1%(R5)	11.1%(R6)	▲	9%

番号	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果	
2	食事を支える食環境の整備(自然に健康になれる環境づくり)					
	指 標	健康づくり推進団体の活性化(チャージングおきなわ応援制度)のため県HPによる情報発信の実施	県健康長寿課	1回↑(R6)	1回(R6)	順調
	指 標	健康的で持続可能な食環境づくり戦略的イニシアチブの推進(体制構築)	県国民健康保険課	0(R6)	0(R6)	未着手
	指 標	食deがんじゅう応援店の登録の推進(糖尿病予防戦略事業)の新規登録店舗数	県健康長寿課	5店舗(R6)	32店舗(R6)	順調
	指 標	優良品種果樹の導入や新技術の普及(①柑橘種苗増殖、②新技術の普及に伴う実証展示ほほ件数)	県園芸振興課	①1か所、②6件(R6)	①1か所、②8件(R6)	順調
	指 標	野菜・果樹・花きに関する技術開発および普及に伴う栽培技術の高位平準化に向けた技術開発、実証展示ほほ件数	県園芸振興課	10件(R6)	10件(R6)	順調
	指 標	地産地消に取り組む飲食店等の拡大(「おきなわ食材の店」の新規登録店舗数)	県流通・加工推進課	30店舗(R6)	44店舗(R6)	順調
	指 標	学校給食での地産地消の推進(マッチングに取り組む食材数(累計))	県流通・加工推進課	3店舗(R6)	3店舗(R6)	順調
	指 標	沖繩きのこ知って・食べて・健康増進事業(県産キノコの販売促進に関するイベント回数)	県森林管理課	3回(R6)	3回(R6)	概ね順調

番号	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
3	食環境が整備されている					
	指 標	食育推進計画を策定・実施している市町村の割合	53.7%(R3)	61.1%(R6)	—	—
参考	栄養士・管理栄養士を配置している施設(病院、介護老人保健施設、介護医療院を除く)の割合	57.4%(R3)	—	—	—	70%

# ロジックモデル進捗管理表（身体活動・運動）

令和6年度県民・健康栄養調査の数値は公表前暫定値のため、取扱注意

## 分野別施策・指標評価表(身体活動)

青:改善 黒:横ばい 赤:後退 —:指標評価なし

### C 個別施策(変化のための取組)

番号	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
1	身体活動・運動の意義・重要性の普及・啓発	県	4回↑ (R6)	4回 (R6)	順調
	イベントの開催・出展(身体活動・運動以外の情報発信を含む)回数	健康長寿課			

番号	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
2	子どもの運動習慣獲得・定着支援	県	2回以上 (R6)	6回 (R6)	順調
	小学校体育科指導コーディネーターや体育専科の資質向上研修会開催回数	保健体育課			
	部活動指導員配置事業による配置人数	保健体育課	166人 (R6)	189人 (R6)	順調
	武道・ダンス指導推進事業による派遣人数	保健体育課	15人 (R6)	21人 (R6)	順調
指標	保育所、学校等への空手指導者の派遣校数	県	23校 (R6)	40校 (R6)	順調

番号	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果	
3	運動機会の創出・確保に資する社会環境の整備	県	65回 (R6)	36 (R6)	大幅遅れ	
	総合型地域スポーツクラブの創設・育成を行うための支援対象クラブ数	スポーツ振興課				
	指標	沖縄県スポーツ・レクリエーション祭の開催回数	県	1回 (R6)	1回 (R6)	順調
	指標	スポーツ・レクリエーション教室の開催件数	県	1回 (R6)	1回 (R6)	順調
	指標	関係団体が実施する自主事業に対する支援件数	県	1件 (R6)	1件 (R6)	順調
指標	健康づくり推進団体の活性化(チャージンジャーおきなわ応援団制度)のため県HPによる情報発信の実施	健康長寿課	1回↑ (R6)	1回 (R6)	順調	

番号	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果	
4	歩きやすい環境の整備(公共交通システムの戦略的再編、過度な自家用車利用からの転換)	県	3か所 (R6)	2か所 (R6)	概ね順調	
	指標	歩いて行ける身近な都市公園(街区公園)箇所数(人口集中地区における地区公園の新規併用箇所数)	都市公園課			
	指標	都市公園のバリアフリー化率	都市公園課	38.0% (R6)	41.5% (R6)	順調
	指標	鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入促進事業(市町村連携交通会議開催数)	交通政策課	4回 (R6)	4回 (R6)	順調
	指標	地域公共交通計画(県、市町村)の策定件数	交通政策課	3件 (R6)	1件 (R6)	順調
	指標	シェアサイクルへの乗り換え施設の設置数	交通政策課	2か所 (R6)	2か所 (R6)	順調
指標	公・民・学の連携による交通・まちづくりの取組促進に参画する取組数	土木総務課	1件 (R6)	1件 (R6)	順調	

番号	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
5	ロコモティブシンドロームの認知向上	県	1回以上 (R6)	1回 (R6)	順調
	指標	ロコモに関する情報発信、啓発活動の後援等の回数	健康長寿課		

### B 中間アウトカム(県民の健康状態や態度、環境の変化)

番号	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
1	自分に合った身体活動・運動の意義や楽しさを実感できている					
	いずれかの社会活動(就労・就学含む)を行っている者の割合	77.5% (R6)	—	—	—	増加
参考	なし	—	—	—	—	—

番号	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
3	運動する機会・環境が確保できている					
	一人当たり都市公園等面積	11.1 (R3)	—	11.1 (R5)	→	—

番号	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
参考	ロコモティブシンドロームの認知度が向上している					
	ロコモティブシンドロームの認知度	—	—	—	—	増加

### A 分野アウトカム(分野の目指す姿)

番号	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標	
1	指標	一日の歩数の平均値					
		20~64歳男性	6640 (H28)	—	7603 (R6)	↑	7500
		20~64歳女性	6366 (H28)	—	6231 (R6)	↓	7400
		65歳以上男性	5430 (H28)	—	6179 (R6)	↑	5800
	65歳以上女性	4905 (H28)	—	5325 (R6)	↑	5600	
	指標	運動習慣者の割合					
		20~64歳男性	30.3% (R3)	—	36.4% (R6)	↑	33%
		20~64歳女性	19.3% (R3)	—	22.0% (R6)	↑	26%
		65歳以上男性	56.6% (R3)	—	55.3% (R6)	↓	60%
	65歳以上女性	43.0% (R3)	—	37.5% (R6)	↓	46%	
指標	1週間の総運動時間(体育授業を除く。)が60分未満の児童の割合						
	※「運動習慣者」とは1回30分以上の運動を週2回以上実施し、1年以上継続している者をいう。						
	小5男子	12.8% (R4)	11.5% (R6)	10.5% (R7)	↓	減少	
	小5女子	20.8% (R4)	21.6% (R6)	20.1% (R7)	↓	減少	
中2男子	10.9% (R4)	12.7% (R6)	11.5% (R7)	↑	減少		
中2女子	21.1% (R4)	25.3% (R6)	22.2% (R7)	↑	減少		

番号	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
参考	ロコモティブシンドロームが減少している					
	足腰に痛みのある高齢者の人数(人口千人当たり)	226人 (R4)	—	—	—	210人

# ロジックモデル進捗管理表（休養・こころ）

令和6年度県民・健康栄養調査の数値は公表前暫定値のため、取扱注意

## 分業別施策・指標評価表（休養・こころ）

青：改善 黒：横ばい 赤：後退 —：指標評価なし

### C 個別施策（変化のための取組）

番号	十分な休養と睡眠の確保（普及啓発、関係団体と連携した環境整備）	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
1	指標	睡眠の効能や重要性、ストレスに対する知識や対応方法等の普及・啓発についての県ホームページの適宜更新	県 健康長寿課	適宜 (R6)	1回 (R6)	順調
	指標	働きやすい環境づくり推進事業（セミナー開催回数）	県 労働政策課	4回↑ (R6)	5回 (R6)	順調
	指標	働きやすい環境づくり推進事業（専門家派遣事業所数）	県 労働政策課	5社 (R6)	13社 (R6)	順調
	指標	ストレスチェック高ストレス者に対する産業医による面接指導実施率	県 労働政策課	3.0% (R6)	3.6% (R6)	順調

番号	関係団体と連携した孤立を防ぐ地域づくりの推進	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
2	指標	民生委員・児童委員による相談・支援件数	県 福祉政策課	57,860件 (R6)	52,398件 (R6)	順調
	指標	「ひきこもり専門支援センター通信」の発行件数	県 地域保健課	1件 (R6)	1件 (R6)	順調
	指標	市町村との連携及び支援者研修のための協議会及び研修会の開催回数	県 地域保健課	協議会：4回 研修会：1回 (R6)	協議会：5回 研修会：1回 (R6)	順調
	指標	「ひきこもり専門相談窓口」の運営による相談対応件数	県 地域保健課	1,800件 (R6)	1,788件 (R6)	順調
	指標	市町村等との情報共有等による連携推進のための地域福祉担当者会議の開催回数	県 福祉政策課	1回 (R6)	1回 (R6)	順調
	指標	食育推進協議会の開催回数	県 健康長寿課	2回 (R6)	0回 (R6)	未着手
	指標	沖縄子どもの貧困緊急対策事業（子供の居場所の箇所数）	県 こども家庭課	167 (R6)	227 (R6)	順調

番号	不安や悩みを相談できる環境整備（自殺総合対策行動計画等と連携した取組）	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
3	指標	自殺対策強化事業の実施市町村数	県 地域保健課	39市町村 (R6)	40市町村 (R6)	順調
	指標	自殺予防事業（研修受講者数）	県 地域保健課	70名 (R6)	30名 (R6)	大幅遅れ
	指標	自殺対策連絡協議会・県機関連絡会議の開催回数	県 地域保健課	1回 (R6)	2回 (R6)	順調
	指標	地域保健スタッフの資質向上・様々な分野でのゲートキーパーの養成（派遣回数）	県 地域保健課	16回 (R6)	16回 (R6)	順調
	指標	県立高等学校へのスクールカウンセラー配置率	県 県立学校教育課	100% (R6)	100% (R6)	順調
	指標	小・中学校へのスクールカウンセラー配置率	県 義務教育課	100% (R6)	100% (R6)	順調

### B 中間アウトカム（県民の健康状態や態度、環境の変化）

番号	仕事と休養にメリハリをつけ、十分な睡眠の量が確保でき、質の高い睡眠が取れるよう工夫できている	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標	
1	指標	週間就業時間60時間以上の被雇用者の割合	5.3% (R1)	—	3.6% (R4)	↓	5.1%	
	指標	睡眠時間が6～9時間の者の割合（60歳以上は6～8時間）	全体	55.8% (R3)	—	59.3% (R6)	↑	59%
			20～59歳	59.8% (R3)	—	62.4% (R6)	↑	64%
			60歳以上	51.5% (R3)	—	55.8% (R6)	↑	53%
	指標	睡眠で休養がとれている者の割合	全体	80.1% (R3)	—	78.9% (R6)	↓	81%
			20～59歳	76.5% (R3)	—	77.9% (R3)	↑	76.5%
			60歳以上	83.9% (R3)	—	80.1% (R6)	↓	87%
	指標	メンタルヘルス対策に取り組んでいる事業所の割合	(R3)	—	—	—	—	
	参考	「健康づくりのための睡眠ガイド2023」を知っている者の割合	—	—	—	—	—	

番号	ボランティアや通いの場といった人々とながら社会活動に参加し、家族や親しい友人などと食事を楽しむ機会を設けている	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
2	参考	人と人とのつながりが強いと思う者の割合	30.3% (R6)	—	30.3% (R6)	—	増加
	参考	いずれかの社会活動（就労・就学を含む）を行っている者の割合	77.5% (R6)	—	—	—	増加
	参考	共食している者の割合	19.4% (R6)	—	19.4% (R6)	—	増加

番号	悩みを抱えた時は周りの人や専門家に相談し、早めに対応することができている	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
3	参考	悩みやストレスを感じたとき、助けを求めらることにためらいを感じる者（又は感じない者）の割合					
	参考	困っていることや悩みごとがあるとき、誰にも相談できない、したくないと回答した者の割合（小5、中2）					

### A 分野アウトカム（分野の目指す姿）

番号	ストレスと上手に付き合い生き生きと自分らしく過ごしている	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
1	指標	R6（こころの状態を評価する指標）の合計得点10点以上の者の割合	9.0% (R4)	—	—	—	8.8%
	指標	自殺死亡率	18.8% (R4)	18.1% (R5)	16.4% (R6)	↓	14.5%

# ロジックモデル進捗管理表（飲酒）

令和6年度県民・健康栄養調査の数値は公表前暫定値のため、取扱注意

## 分野別施策・指標評価表（飲酒）

青:改善 黒:横ばい 赤:後退 —:指標評価なし

### 番号 C 個別施策(変化のための取組)

指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
飲酒に伴うリスクに関する知識の普及(節度ある適度な飲酒サポート事業・出前講座)のための講座開催回数	健康長寿課	15回↑ (R6)	18回 (R6)	順調
普及・啓発ツールの提供やホームページ、YouTube等での情報発信(動画視聴回数)	健康長寿課	増加 (R6)	増加 (R6)	概ね順調
「次世代の健康づくり副読本」の活用促進(研修会の回数)	健康長寿課	1回↑ (R6)	実施 (R6)	順調
飲酒量を把握するツールの提供やAUDITの普及(アプリ作成)	健康長寿課	作成 (R6)	作成 (R6)	順調
アルコール健康障害等の啓発(アクションフォーラムの開催回数)	地域保健課	1回 (R6)	1回 (R6)	順調
地域・職域連携推進会議開催回数	健康長寿課	7回 (R6)	7回 (R6)	順調
非行少年を生まない社会づくり(参加人数)	県 子ども総合課	14,000人 (R6)	4013人 (R6)	大幅遅れ
教職員等の資質向上のための研修会の回数	健康長寿課	1回↑ (R6)	1回 (R6)	概ね順調

指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
①酒害相談	地域保健課	月1回 (R6)	月1回 (R6)	順調
②講演会	地域保健課	月1回 (R6)	14回 (R6)	順調
多量飲酒者等の相談対応・支援	地域保健課	通年 (R6)	通年 (R6)	順調
アクション連絡会議	地域保健課	2回 (R6)	2回 (R6)	順調

### 番号 B 中間アウトカム(県民の健康状態や態度、環境の変化)

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
飲酒による健康への影響を正しく理解できている。20歳未満の者や妊婦は飲酒しない					
1 指標 妊婦の飲酒率	0.6% (R4)	—	0.7% (R5)	赤	0%
1 指標 高校生の飲酒率	男子	4.9% (R3)	—	—	0%
	女子	4.5% (R3)	—	—	
指標 節度ある適度な飲酒量を知っている者の割合	41.1% (R3)	—	—	—	50%
参考 「健康に配慮した飲酒に関するガイドライン」を知っている者の割合	—	—	—	—	—

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
2 家族や当事者がアルコール健康障害の相談を受けることができている					
参考 地域におけるアルコール関連問題相談拠点の整備数					
参考 アルコール関連問題相談体制の整備による地域における支援体制の構築					

### 番号 A 分野アウトカム(分野の目指す姿)

指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
1 飲酒する場合は、生活習慣病のリスクを高めない程度の量や頻度を心がけている					
1 指標 1日当たりの純アルコール量が男性40g以上、女性20g以上を飲酒している者の割合(20歳以上)	男性	17.2% (R3)	—	25.8% (R6)	赤
	女性	13.1% (R3)	—	11.4% (R6)	青
					11%

# ロジックモデル進捗管理表（喫煙）

令和6年度県民・健康栄養調査の数値は公表前暫定値のため、取扱注意

## 分野別施策・指標評価表（喫煙）

青:改善 黒:横ばい 赤:後退 —:指標評価なし

### 番号 C 個別施策(変化のための取組)

番号	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果		
1	喫煙の健康影響に関する普及啓発(喫煙・受動喫煙、20歳未満や妊婦の喫煙防止、禁煙支援を含む)						
	指標 1 1 1 1 1	たばこ対策促進事業	開催回数	県健康長寿課	1回(R6)	1回(R6)	順調
	「次世代の健康づくり副読本」の活用促進	研修会の回数	保健体育課	1回↑(R6)	実施(R6)	順調	
	非行少年を生まない社会づくり	参加人数(青少年の非行防止県民一斉行動の実施)	こども若者政策課	14,000人(R6)	4013人(R6)	大幅遅れ	
	教職員の資質向上	研修会の回数	保健体育課	1回(R6)	1回(R6)	順調	
	禁煙外来を行っている医療機関等の情報提供	情報発信回数	県健康長寿課	1回↑(R6)	1回(R6)	順調	
指標 2	地域・職域連携推進事業	地域・職域連携推進会議開催回数	県健康長寿課	7回(R6)	7回(R6)	順調	

### 番号 B 中間アウトカム(県民の健康状態や態度、環境の変化)

番号	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標		
1	喫煙の健康影響を正しく理解できている。20歳未満の者や妊婦及びその周囲の人は喫煙しない							
	指標 1	高校生の喫煙率	男性	2.5%(R3)	—	—	0%	
		女性	0.8%(R3)	—	—	—	—	
	指標 1	妊婦の喫煙率	2.1%(R4)	—	2.1%(R5)	→	0%	
	指標 1	望まない受動喫煙を有する者の割合(家庭:両親の喫煙率)	父親	33.6%(R4)	—	33.6%(R5)	→	30%
			母親	5.8%(R4)	—	6.1%(R5)	↗	4%
	指標 1	喫煙者のうち、禁煙しようと思う者の割合	66.4%(R3)	—	55.7%(R6)	↘	70%	

### 番号 A 分野アウトカム(分野の目指す姿)

番号	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標			
1	喫煙率が減少している(喫煙をやめたいものがやめることができています)	指標 1	20歳以上の喫煙率	男性	24.2%(R3)	—	25.8%(R6)	↗	20%
			女性	5.0%(R3)	—	8.0%(R6)	↗	4%	

番号	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果	
2	受動喫煙防止対策の推進					
	指標 2	各種施設での受動喫煙実態調査	調査実施回数	県健康長寿課	1回(R6)	1回(R6)

番号	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標	
2	喫煙者は喫煙が認められた場所以外では喫煙をせず、望まない受動喫煙を防止しよう努めている						
	参考指標	職場	20.5%(R3)	—	13.4%(R6)	↘	15%
		飲食店	22.1%(R3)	—	23.6%(R6)	↗	0%

# ロジックモデル進管理表（歯・口腔の健康）

令和6年度県民・健康栄養調査の数値は公表前暫定値のため、取扱注意

分野別施策・指標評価表（歯・口腔の健康）

青:改善 黒:横ばい 赤:後退 —:指標評価なし

番号	C 個別施策（変化のための取組）
----	------------------

番号	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
1	むし歯や歯周病予防に関する普及啓発				
	指標「歯と口の健康週間」、「歯がんじゅう月間」等での普及・啓発	県健康長寿課	10回 (R6)	20回 (R6)	順調
	指標研修会、説明、出前講座等の実施(むし歯対策)	県健康長寿課	25回 (R6)	36回 (R6)	順調
	指標研修会、説明、出前講座等の実施(乳幼児のむし歯対策)	子育て支援課	1回 (R6)	1回 (R6)	順調
	指標歯と口の健康週間等での普及啓発	調査の実施回数 保健体育課	1回 (R6)	1回 (R6)	概ね順調
	指標未処置歯のある児童生徒に対する受診勧奨の推進	調査の実施回数 保健体育課	1回 (R6)	2回 (R6)	概ね順調
	指標研修会、説明、出前講座等の実施(歯周病対策)	県健康長寿課	4回 (R6)	1回 (R6)	大幅遅れ
	指標研修会、説明、出前講座等の実施(口腔機能低下対策)	県健康長寿課	20回 (R6)	23回 (R6)	順調

番号	B 中間アウトカム（県民の健康状態や態度、環境の変化）
----	-----------------------------

番号	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
1	むし歯や歯周病を予防する生活習慣を身につけている。定期的に歯科検診を受け、必要に応じて歯科保健指導や治療を受けることができる					
	指標3歳児でむし歯のある者のうち4本以上のむし歯のある者の割合	29.5% (R4)	30.2% (R5)	29.3% (R6)	↓	27%
	指標12歳児でむし歯のある者の割合	54.0% (R3)	44.7% (R5)	45.9% (R6)	↓	45%
	指標17歳児で未処置歯のある者の割合	37.1% (R3)	32.2% (R5)	30.5% (R6)	↓	25%
	指標20歳以上で過去1年間に歯科検診を受診した者の割合	56.4% (R3)	—	—	—	90%
	指標30歳代で歯間部清掃器具（歯間ブラシ・デンタルフロス）を毎日使用する者の割合	17.0% (R3)	—	—	—	45%
	指標60歳代で歯周炎を有する者の割合	53.0% (R3)	—	—	—	47%

番号	A 分野アウトカム（分野の目指す姿）
----	--------------------

番号	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
1	生涯にわたり自分の歯で食べる楽しみを味わっている					
	指標70歳以上で何でも噛んで食べることができる者の割合	53.2% (R3)	—	70.8% (R6)	↑	72%
	指標8020達成者（75-84歳で自分の歯が20歯以上の者）の割合	44.1% (R3)	—	—	—	58%

番号	指標項目	実施主体	R6目標	R6実施	結果
2	歯科口腔保健推進体制の整備				
	指標歯科保健に関する連携会議等の開催	連携会議等の開催回数 県健康長寿課	2回 (R6)	2回 (R6)	順調

番号	指標項目	基準年	直近の前年	直近値	結果	中間目標
2	(参考) 様々な場所や機会でも歯科に関する制度を利用できている					
	参考指標フッ化物洗口を実施している施設数（保育所、認定こども園、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校）	205 か所 (R1・R3)	144 か所 (R5)	151 か所 (R6)	↑	235
	参考指標歯周疾患検診等成人対象の歯科検診を実施している市町村の割合	56.1% (R3)	68.3% (R5)	70.7% (R7)	↑	95%